

帯広市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）への 意見聴取の結果について

帯広市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）に対して、皆様から頂いたご意見結果についてお知らせします。ご協力いただき、ありがとうございました

（1）ご意見の募集結果

意見の件数（意見提出者数）	53件（25人）
ご意見を聴取した期間	平成26年2月20日～3月20日

（2）意見等の内容

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
① 情報 提供 につ いて	保健事業で新型インフルエンザ等の 情報提供してほしい。 保健福祉センターで予防接種とかの お知らせを知りたい。（発生状況や、注 意についても知りたい）	3 件	【既記載】 新型インフルエンザ等に関する情報は、関係機 関や市民へ速やかに周知するものであることか ら、市は未発生期から、市民への情報提供として 各媒体を活用して、国や道の基本的な情報や発生 した場合の対策になどに関する情報提供を継続 的に行います。
	感染期において、かかりつけ医が閉 まったらどこにいったらいいのか不安 になると思う。医療情報をどこにきい たらよいか、相談窓口を明確にして ほしい。	1 件	また、海外にて新型インフルエンザ等が発生し た際は、市民からの相談に応じるために帯広市保 健福祉センターに相談窓口（コールセンター）を 設け対応します。
	私はパソコンも携帯も、もっていない ので、情報提供の方法を検討してもらい たい。特に保健事業の中でも情報などし らせてほしいと思う。 情報は早めに知らせて欲しい。	1 件	また保健事業で保健福祉センターを訪れる人 にも分かりやすくお知らせできるよう努めます。 医療体制についての相談窓口は、道（帯広保健 所）のコールセンターが主となり、市は、その周 知等に協力します。

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
① 情報 提供 につ いて	情報については、方法をひとつに絞ら ずにさまざまな方法で発信してほしい です。特に、地域の包括支援センター等 関係団体との連携・協力体制は感染期以 前から取り組んでほしいです。	1 件	【既記載】 市は、高齢者世帯や、障害者世帯、孤立し生 活に支障をきたすおそれのある方等に対する 情報提供に関しては、地域包括支援センターや 介護保険サービス事業所等の関係機関や民生 委員等と連携して平時から周知を図ります。 また、情報提供にあたっては伝え方を十分に 工夫し、受取手に応じた各種媒体を用いて行い ます。
	独居の方は情報が届かない方もいる と思うし、罹患しても周囲に気づかれ ず、対処も困難だと思うので、対策を検 討したほうがよいと思う。	1 件	
	独居の方でも、一概に独居といっても 健康、不健康な方等、さまざまな状態の 方がいるが、サービスを利用していない 方は、届きにくいのではないかと。 情報は何回くりかえされても、何重に なってもいいので、きめこまかい情報提 供の方法を検討してほしいと思います。	1 件	
	在宅支援者への情報提供に関して、 発生段階において、予防の啓発や流行 情報に関して、ヘルパーから説明をする ことも効果的だと思うので、市から情報 を事業者へ提供し、利用者へ情報を提供 するながれを、協力体制をとれるよう平 常時から検討してほしい。	1 件	
	帯広市で、前に、鳥インフルエンザの 鳥が発見されて、公園への立ち入りを禁 止するなどの周知がされていたが、その 後どうなったのか？など不安に思っ ていた。新型インフルエンザも同様で、流 行しているときに、注意を喚起するのは 当然だが、収まったあとなどに安全情報 などもしっかり周知してほしい。なか なか伝わってこない気がします。	1 件	【参考】 新型インフルエンザ等対策についての情報 提供については、小康期において情報提供のあ り方を評価して見直すことが必要とされてい ます。 ご意見を参考として、収束後の情報提供や周知 方法についても同様に努めます。

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
① 情報 提供 につ いて	情報提供については、常に情報を流してほしい。(ネットなどで見られるのだから)	1 件	【既記載】 市は新型インフルエンザ等が発生した場合、発生状況に応じた市民への情報提供については、提供の仕方や媒体の活用等について、テレビや新聞等のマスメディア活用を基本とし、情報の受取手に応じてSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を含めた利用可能な媒体や機関の活用を進めます。
	SNS を用いて、情報をたくさん流してほしい。	1 件	
	海外発生情報についてもっとわかりやすく、ラジオやテレビなどを活用してらせてほしいです。緊急性がない場合は、地域コミ誌(Chaiやしゅんなど)でも載せるといいかも。	1 件	
	人によって何をみているかは様々であるが、天気情報のように、決まった時間に(ローカルニュースで)発生状況や、予防接種のお知らせなど、緊急事態の際は流すなどしてはどうか?そのためにも、平常時から報道機関と協力体制を結ぶなど、情報提供のあり方を検討しておいたほうがよいと思います。	2 件	
	町内会の回覧等は緊急時は高齢者等も多く、遅く、頼れないと思う。やはり、ラジオやテレビなどの報道機関と連携が必要だと思う。	1 件	
広報おびひろは、配布までに時間もかかるし、号外をだすのか?	1 件	【参考】 広報については、全戸配布までに時間がかかりますが、広く見ていただけることから情報提供方法として有効な方法であり、発生段階に応じて活用を考えております。 その他、迅速に提供しなくてはならないことにつきましては、その他の媒体等と併用して効果的に情報を提供できるよう努めます。	

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
② まん 延 防 止	海外発生時の水際対策を徹底してほしい。おびひろ空港にもチャーター便の乗り入れがあるが、おくれを取らず、対策をとってほしい。利益優先ではなく、しっかりと市民の健康を守るために方針をもってほしい。	2 件	【既記載】 市はとち帯広空港の検疫について、新型インフルエンザ等の病原性によっては、さまざまな対応が考えられることから、検疫所や道等と連携し、段階的な体制の強化を継続します。 【既記載】 事業者は、職場における感染予防対策・措置の徹底を求められます。 市は、発生段階に応じて地域や職場における感染防止対策について周知を行います。 【既記載】 新型インフルエンザ等はいつ発生するか分からないことから、平素から警戒を怠らず行動計画等を踏まえ、国、道との連携を図り、対応体制の構築や訓練の実施等、事前の準備を推進します。また、その際は市民への周知等もあわせて行います。 備蓄については、緊急事態において、国、道より不要不急の外出をしないことが要請されるため、市は最低限の食料や日用品等を各家庭における備蓄を推奨します。 その考え方は防災計画との大きな相違はありません。
	流行期に、罹患した人は、しっかり休んで他に感染させないように徹底するようにしてほしい。 (会社、学校、福祉サービス事業者等々)	1 件	
	流行時にどんな状況になって、どんなことが必要なのか、シュミレーションをやってもよいのではないかと勉強会でもいいかもしれない。その際に備蓄方法等を説明してもらえるとわかりやすいと思う。市民も自分自身の責任で、主体的に参加することが大事だと思う。	2 件	
	平常時から報道関係を使って行動計画を知らせて欲しい。また、シミュレーションなどもしてほしいし、その内容を周知してほしい。	1 件	
	防災計画との関連はあるのですか?備蓄の考え方は防災と同じなのでしょうか?	1 件	

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
② まん 延 防 止	感染期になると、学校の閉鎖等があると思うのですが、学童も閉鎖になるのでしょうか？学童の確保についても、体制維持を検討していただきたいです。	1 件	【参考】 国は新型インフルエンザ等が国内で発生し、全国的かつ急速なまん延により国民生活及び国民経済に甚大な影響を及ぼすおそれがあると認められるときは、新型インフルエンザ等緊急事態宣言を行い、必要な措置を講じます。 その際、必要に応じて学校等施設の使用制限等や不要不急の外出制限等、感染対策の徹底を行うとしています。 一方で、その制限は必要最小限のものとしています。 この措置はまん延防止のための措置であり、市は、法の根拠を前提にした国の決定について、市民の理解を得られるよう周知に努めます。
	新型インフルエンザが流行した際に、集会の制限や閉鎖などの措置は緊急を要することであり、迅速に、徹底して対応してほしい。	2 件	
	新型インフルが流行するとパニックになると思うので、罹患した人とそうでない人など（例えば予防目的でマスクをしているけど嫌がられる・・・とか、咳をしているのにマスクをしないとか・・・）いろいろな面でコミュニケーション面で偏見など支障が予想されるので、お互いがいやな気持ちにならないような工夫などもふくめて、感染予防の徹底とともに人権への配慮等も啓発してほしい。	1 件	【参考】 市は、市民に対し、手洗い、うがい、咳エチケットなどの感染予防、感染拡大防止対策を積極的に周知していきます。 また、集団感染の起点となりやすい学校等においても、新型インフルエンザ等には誰もが感染する可能性があることを広く周知し、感染者への偏見・誤解等が生じないよう啓発に努めます。

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
③ 予 防 接 種 に 関 し て	未来のある子供や妊婦さんに対しては迅速に予防接種や、予防接種を受ける場所の配慮など対策をとってあげてほしい。（予防接種の優先順位の決定について）	1 件	【既記載】 予防接種の接種順位等については、政府対策本部が新型インフルエンザ等の発生状況に応じて、決定することになっています。 市は政府の決定内容に準じて、迅速に接種機会を提供します。
	作られた新型インフルエンザのワクチンの副反応についてどんなものか不安になるだろうし、きちんと報道で正確、迅速に知らせて欲しい。	2 件	【既記載】 市は、ワクチンの種類、有効性や安全性、接種対象者や接種順位、接種体制といった具体的な情報について、市民に積極的に情報提供を行います。
	予防接種のことが注目されるけれど、予防接種だけが唯一の予防法ではないので、他の予防法の徹底もしっかりとできるように啓発して行ってほしいです。	3 件	【既記載】 市は、市民に対し、手洗い、うがい、咳エチケットなどの感染予防、感染拡大防止対策を積極的に周知します。
	料金負担についてもわからず躊躇する人がいると思うし、料金の助成や情報提供をしっかり願います。	1 件	【参考】 住民に対する予防接種については、 <u>新型インフルエンザ等緊急事態宣言がされた場合（新型インフルエンザ等が国内で発生し、その全国的かつ急速なまん延により、国民生活及び国民経済に甚大な影響を及ぼす恐れがある事態）</u> については、公費負担となります。 緊急事態でない場合の住民接種の接種費用は自己負担となります。
片肺がないため、感染症はいのちに直結します。予防接種ワクチンの迅速の製造や接種機会の提供をしてほしいです。	1 件	【既記載】 予防接種の接種順位等については、政府対策本部が新型インフルエンザ等の発生状況に応じて、決定することになっています。 そのうち「基礎疾患を有する者に該当する者」として対象者基準を設けており、接種機会については医療機関を通じた周知や市のコールセンター等を通じて周知できるようすすめます。	

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
③ 予 防 接 種 に 関 し て	仕事をしている会社員など、予防接種の機会をきちんと事業主に義務付けしてほしい。仕事をしていて、予防接種に出向くとなると、時間がとれずに行けない人も多いと思います。一斉に接種することが大事であればぜひ検討してほしいです。	3 件	【既記載】 新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成25年4月13日施行）において事業者及び国民の責務として、予防と対策への協力について明記されているとともに、国は事業者に対し従業員の健康管理や感染予防策の徹底に係わる要請を行うこととしています。 市は、国の要請に協力し、必要な普及啓発に努めます。
	予防接種の副反応が心配です。全員受けるのか。	1 件	【既記載】 国が非常事態宣言を行った場合の予防接種は国民の努力義務となります。 市は、予防接種の機会を提供する上で、ワクチンの種類、有効性や安全性といった具体的な情報について、市民に積極的に情報提供を行います。
	予防ワクチンの製造を早めて欲しい。（ワクチンも情報含む）	1 件	【その他】 厚生労働省は、新型インフルエンザ等が発生後、6ヶ月以内に全国民分のワクチンを製造する体制の構築を目指しています。 市はワクチンに関する情報を発信するとともに、予防接種以外の感染予防策の普及啓発にも積極的に取り組みます。
	障害がある人は長く並んだり、混んでいるところに出向くのが大変。かかりつけの病院で日時を決めて接種できるようにしていただきたい。いずれも待ち時間が少ないよう設定してほしい。	1 件	【既記載】 国が示す住民接種は、原則、集団接種としており、接種会場に出向き接種するものですが、その際も混乱をさけ、円滑に接種をすすめることができるよう対象者の状況に応じた留意事項を設け、接種方法を示しています。 市は国の示すマニュアルに準じて、迅速に接種機会が提供できるよう、帯広市医師会等関係機関と協力しすすめます。
	日時が決まっているといいと思う。	1 件	

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
③ 予 防 接 種 に 関 し て	予防接種は公共施設で実施してほしい。できれば障害のある人もいるので待ち時間など工夫してほしいです。また、医師の配置をかならずしてほしい。保健事業の通所のときにうけられてもいいかもしれない。	1 件	前回答と同様。
	予防接種の時期はワクチンができあがってからということだが、もし国内でも発生がある時期に接種するということであれば、予防接種会場での待合などは、なるべく人ごみにならないよう、必要最小減にしてほしいです。	1 件	
④ 医 療 に 関 す る こ と	医療体制の維持について、夫が慢性呼吸器疾患があり、感染期にかかりつけの専門医にかかることができなくなったり、医療機器などの利用に支障があると生命に直結するので、医療体制の維持につとめてほしいです。	1 件	【その他】 市内の医療体制の確保や感染拡大の抑制については、特措法及び感染症法に基づく措置の実施主体である道が中心となって対策を行うことから、市はその要請に応じて協力します。
	新型インフルエンザ等が流行した際にどのような状況になるのかイメージできない。 ただ、医療体制やサービス等に支障がでるのかもしれないということであれば、平常時から、医療や、福祉サービスを維持できるような体制づくりをしておいてほしいです。	1 件	なお、医療や福祉サービスの維持については、医療機関や、福祉サービス等を担う登録事業者は、新型インフルエンザ等の発生前から感染対策や医療資器材の確保等に努め、発生時における業務の事業継続のための準備を行うことが政府行動計画に明記されています。

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
⑤ 市民生活・市民経済の安定の確保	平常時からヘルパー事業所と連携・協力体制を構築しておくこと。	1件	【既記載】 市は、道と連携し未発生期の段階から、道内感染期において生活支援が必要とされる高齢者、障害者等の要援護者の範囲を決定します。 また、要援護者への生活支援(見回り、介護、訪問看護、診療、食事の提供等)、搬送、死亡時の対応等に備えて具体的支援を平素からすすめます。
	(介護者不在の場合の生活支援について)もし家族で、介護を担っている人が罹患した場合、介護サービスを受けたことがなくてもデイサービスやショートステイ、生活支援はすぐに要介護者へ提供されるのでしょうか？ 高齢者世帯等、そういった心配は多いと思いますので、平常時から準備をすすめてほしいです。	1件	
	流行期には、さまざまな支援を検討されると思うが、生協の宅配サービスやスーパー事業者などを連携して、要支援者の方の安否や食料等の提供等十分検討してほしいです。	1件	
	防災計画でもそうであるが、今後、感染期などに備えるための備蓄のイメージを示してほしいと思います。 また、買占め等が起こらないように、市民や事業者への指導が必要だと思います。	1件	【既記載】 (備蓄については、②まん延防止の帯広市の考え方を参照ください。) 買占め等については、市は道からの要請に応じて市民へ消費者としての適切な行動について呼びかけ等の取り組みに協力するとともに、緊急事態宣言がされた場合は、道と連携し、買占め・売惜しみが生じないよう、調査監視するとともに、関係団体等に対して要請を行います。

	皆様からいただいた意見の概要	件数	ご意見に対する帯広市の考え方
⑥ その他のご意見	パブリックコメントの配置場所ですが、コミセンにはなかなか行かないので、医療機関等においてもらうことや、イラストの簡易版を配布するなどしてもらえるといいのではないのでしょうか？ よほど関心がなければ、わざわざ見に行くことはしないと思いますが、目に入る場所にあれば、見ると思います。 今回の新型インフルエンザは、まずどんなものなのか？というところから自分達は知らなかったもので、計画よりも新型インフルエンザとはこんなものなのだということを今後周知していくことも大事だと思います。	1件	【その他】 新型インフルエンザ等対策行動計画については、国、道、市、地方公共団体、事業者、市民の役割を明記しており、今後新型インフルエンザ等の発生にそなえていくために実行性の高い内容としていかなければならないと考えています。 そのため、平素より新型インフルエンザ等発生に備え、適宜わかりやすい資料等を用いて周知します。
	大事な計画案だとは思いますが、なかなか(資料を見に行ったり、提出しに行ったり・・・)コミセン等に行ってもいいとは思いません。 かといって勉強会等をするといっても、そこまでもしなないと思うので、こうして簡単に意見や感想をいえる機会はないかと思っています。	1件	

担当課：帯広市保健福祉部 健康推進課 健康推進係

問い合わせ：TEL 0155-25-9721/E-mail public_health@city.obihiro.hokkaido.jp